

令和5年12月22日

令和5年度 2学期終業式

皆さん、おはようございます。令和5年も、残すところあと10日となりました。2学期の締めくくりとして、また今年の締めくくりとして、今日までの自分の生活を振り返り、これからの自分の姿を思い描きながら、静かに聞いてください。

1年間のうちで最も長い学期である、この2学期には、9月の「合唱コンクール」や10月の「体育会」、2年生は11月のチャレンジ・ワークなど、多くの行事がありました。皆さんは、どのような場面が心に残っていますか。また、そこで何を感じ、何を学びましたか。一生懸命練習したことや、本番でうまくいったこと、いかなかったこと、「すごい」と感動したこともあったのではないかと思います。

行事は、普段の授業では学べないことが学べる場です。その行事に積極的にかわり、また一生懸命に努力する中で、皆さんに様々な力がついてくるんだと思います。皆さんは、これからどのような力をつけていきたいと思っていますか。

力には、学力や体力、集中力、判断力、またコミュニケーション能力やリーダーシップ、我慢する力、人と良い関係を築いていく力、周囲の人の気持ちを考える力、さらにもっと大きく言うと「人間力」も力の一つです。皆さんには、これからの不透明な時代を生きて抜いていくために、周囲からも信頼される、社会で通用する力を、普段の生活の中で少しずつ、着実に身につけてほしいと願っています。2学期、また1年の終わりにあたって、まずは自分自身を見つめ、具体的に、今後、こんな力をつけていかなければいけないなあ、と言えるものを見つけてほしいと思います。

次に、もう一つ、皆さんに伝えたいことは、「感謝」ということについてです。今年度になって今日まで、多くの人に助けられ、支えられ、時には迷惑をかけたこともあったのではないかと思います。私自身も、一人では絶対に乗り越えられなかったなあ～、と今になって思うこともたくさんあります。西中学校の先生方にも、伝えなければいけないことがあるなあと感じています。「人は決して一人では生きていけない」と言われますが、生きていく中で、人は知らないうちに周囲に助けられている存在です。この周囲とは、必ずしも人ばかりではないと思います。美しい自然や大切に飼っている動物に自らの心が癒されたり、寒い季節、家の中で暖かく過ごせたり、友達からの一言で気持ちが晴れたり…。1年を締めくくるにあたって、皆さんには、ぜひ身のまわりの環境に感謝しながら生活してほしいと思います。そして、心からの感謝の気持ちは、時に自分自身にも落ち着きをもたらし、迷惑をかけないようにしようといった次の行動への意思や意欲につながります。今年も残りあとわずかです。クラスで、部活動で、家庭で、地域で、ぜひ思いを残すことなく、多くの感謝を伝えて、今年を締めくくってください。

最後に、この休みも、自分で自分の身を守るという意味で、ルールを守り、事故なく、ケガなく、安全に生活して、3学期の始業式には、全員、元気に登校してください。

生徒の皆さん、先生、ご家族…、西中学校に集うみんなで、よい年を迎えましょう。